

(一社) 日本木材学会 2019 年度木質物性研究会 秋のシンポジウム開催予告

シンポジウムテーマ「私の木材物理学」

木材物理学は木質科学の基礎学問として古くから研究されています。例えば、木材を材料として使う際に必要な知見の構築や、木材を乾燥や加工する際に必要な知見の構築のため、樹木の樹体形成機構の解明のために必要な知見の構築のためなど、その観点は多種多様です。そこで、今回のシンポジウムでは、第1部では、木材物理学分野の研究者にそれぞれの研究に対する思いや狙いを中心に、木材物理学に関わる近隣分野（組織、材質、乾燥、強度、木質材料等）の研究者に、木材研究に対する思いや狙い、木材物性研究への期待を中心に講演いただきたいと考えています。また、その内容をもとに、第2部では、材料学と樹木学の観点からの木質物性研究のスペシャリストをそれぞれ司会にお招きし、会場との意見交換やディスカッションを行います。これらにより、参加者個々人が木材物理学の重要性や多様性を様々な角度から再認識するとともに、今後、他分野との接点を増やしていくための礎とすることを目的としています。

主催：(一社) 日本木材学会 木質物性研究会

協賛：(公社) 日本木材加工技術協会

日時：2019年9月19日(木) 13:00~9月20日(金) (12:00頃終了)

場所：名古屋大学 環境総合館1F レクチャーホール (名古屋市千種区不老町)

<シンポジウム>

第1部：9月19日(木) 13:00~17:00, 9月20日(金) 9:00~10:00

「皆さまによる私の木材物理学についての講演」

※木材物理学分野の研究者と、木材物理学に関わる近隣分野（組織、材質、乾燥、強度、木質材料等）の研究者による講演

第2部：9月20日(金) 10:00~12:00

「総合討論」 ※司会者らによる会場との議論や意見交換

(司会) 金山 公三 氏 (京都大学 教授) 「私の木材物理学—材料学の観点を中心に—」

山本 浩之 氏 (名古屋大学 教授) 「私の木材物理学—樹木学の観点を中心に—」

<懇親会>

9月19日(木) シンポジウム終了後、名古屋大学学内の「レストラン 花の木」にて

参加費：シンポジウム (一般 2,500 円, 学生 1,000 円), 懇親会 (5,000 (予定))

詳しい内容および申込み方法等については、木質物性研究会 HP (http://www.jwrs.org/kenkyu/physical_p/) 他にアップ致します。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

問合せ先 (事務局)：国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所

三好 由華 (E-mail : [ymiyoshi@ffpri.affrc.go.jp](mailto:y Miyoshi@ffpri.affrc.go.jp))

2019年度木質物性研究会秋のシンポジウム

「私の木材物理学」プログラム

2019/9/19(木)		発表者 (敬称略)	所属
13:00	趣旨説明	古田裕三	京都府立大学
13:10	発表1	関雅子	産業技術総合研究所
13:25	発表2	三好由華	森林総合研究所
13:40	発表3	山下香菜	森林総合研究所
13:55	発表4	神代圭輔	京都府立大学
14:10	休憩		
14:30	発表6	古田裕三	京都府立大学
14:45	発表7	村田功二	京都大学
15:00	発表8	田中聡一	京都大学生存圏研究所
15:15	発表9	阿部賢太郎	京都大学生存圏研究所
15:30	発表10	矢野浩之	京都大学生存圏研究所
15:45	休憩		
16:05	発表11	杉元宏行	愛媛大学
16:20	発表12	中井毅尚	三重大学
16:35	発表13	松尾美幸	名古屋大学
16:50	発表14	安藤幸世	名古屋大学
17:05	連絡事項等		
17:10			
2019/9/20(金)			
9:00	発表15	杉山真樹	森林総合研究所
9:15	発表16	前田 啓	東京大学
9:30	発表17	相蘇春菜	森林総合研究所 (学振PD)
9:45	発表18	石栗太	宇都宮大学
10:00	休憩+レイアウト替え		
10:20	総合討論	金山公三	京都大学生存圏研究所
		山本浩之	名古屋大学
11:55	閉会挨拶	古田裕三	京都府立大学
12:00			